



# WEEKLY REPORT

## FUJIEDA ROTARY CLUB

### ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2620

第1532回

例会：毎週水曜日  
小杉苑  
藤枝市青木2-2-48  
TEL 054-641-3321  
事務局  
藤枝市青木1-9-16  
TEL 054-647-2300  
FAX 054-647-2040

Bhichai Rattakul  
RI President, 2002-03

2002-2003年度RIテーマ：慈愛の種を播きましょう  
松葉会長テーマ：会員相互の友情と連帯を深めよう

会長：松葉義之 副会長：渡辺篤司 幹事：村松英昭 副幹事：小宮弘一郎



闇を経験した人ほど、  
光をより感謝できる。

<ソング> 四ツのテスト

<ソングリーダー> 池ノ谷 敏正君

### 会長報告

松葉 義之君

劇団四季のミュージカル『キャッツ』を観ました。素晴らしい舞台に感動しました。自分も猫の目線になった錯覚を覚えました。翻って自分の強い心持ちと誇りの心を確かめながら観ていました。

初演以来20年間、5,400回を超えるロングランを続けるこの舞台のすごさを感じました。昨年末のミュージカル『TAKERU』とともに忘れられないものになりました。『キャッツ』の初演の1983年は東京ディズニーランドが開園し、日本は高度成長を続けバブル経済へと向かう時期です。'85年には阪神タイガースが優勝、'88年はソウルオリンピックが開催されるなど思い出されます。

バブル崩壊後日本は抜本的な対処がなされないまま10年余りの年数が過ぎてしまいました。将来の展望が開けないまま色々な面で日本の地盤沈下が目立ちます。特に青少年に対する施策が心配です。基礎学力の低下、学力レベルの低下が次代日本にとって大変心配です。土台たる経済も将来が見えぬ状況です。生活面もきりは有りませんが徐々に格差が拡大して行く傾向が心配です。最近「茹で蛙」国家、日本の末路・・・」なる本が出版され危機感の認識と日本再生を呼びかけています。

このような時代こそ長い時間軸で流れを見つめて施策や行動の指針にする事が大切ではないかと思えます。最近私は数年前の記事や出版物をよく読みます。1992年に出版された田中直毅氏の「最後の十年・日本経済の構想」も今読み返しますと様々な点が浮き出てきます。分析、予測、提言それぞれに10年の時間の意味を重く感じます。

また日経ビジネス1995年8月7・14日号の特集記事「市場国家宣言 - 小さな国の大きな革命」とJ・ボルジャー、ニュージーランド首相のインタビュー記事「痛みを伴う改革達成は国民の誇り」は15年にわたって成し遂げた国家の方向転換の記事です。感激しながら読み返しました。

現在さまざまな提言や論評がなされ、政府も色々な政策を行っています。

10年後日本が立派に再生していてやはりあの時の提言や施策が当を得ていた、良かったと云う思いで読み返せる事を願っています。

### 幹事報告

村松 英昭君

第7回ロータリー日韓親善会議のご案内が届いています。

米山梅吉記念会館館報が届いています。

## 出席報告

平田 宗太郎君

|                  |                |
|------------------|----------------|
| 本日のホームクラブ<br>出席者 | 前回の補正出席者       |
| 35 / 46 76.09%   | 36 / 46 78.26% |

(1) 欠席者（事前連絡とメーカーキャップをそうぞ）

鈴木廣君 水野君 池谷君 村松弘君

浅川君 大塚君 望月志君 板倉君

鈴木舜君 仲田晃君 山田君

(2) メーカーキャップ者

岩田 規君（藤枝南） 水野義猛君（藤枝南）

橋本延一君（藤枝南） 片岡利碩君（藤枝南）

大塚博巳君（藤枝南） 松葉義之君（藤枝南）

鈴木廣利君（藤枝南） 大塚博巳君（榛南）

増田國衛君（榛南）

## スマイルBOX

小宮 弘一郎君

皆様のご協力をいただきインターアクト委員長を無事務めることができました。ありがとうございました。

仲田廣志君

毎度毎度、欠席ですみません!! 次年度は頑張ります。

仲田晃弘君

長い間お世話になりました。クラブの発展をお祈りします。

栗野廣夫君

スマイル累計額 1,024,628円

## インターアクト委員会報告

次年度委員長 青島 克郎君

去る6月11日午後4時30分より藤枝順心高等学校のインターアクトクラブ例会に渡辺次期会長、小宮次期幹事、平田次期インターアクト副委員長の4名で出席いたしました。

部員の点鐘から始まり、インターアクトの歌の歌詞を朗読の後、出席ロータリアンの紹介、新入部員、新役員の紹介があり、渡辺次期会長の挨拶及び青島次期委員長のロータリークラブに関わる事業計画の説明を行い、クラブからの助成金25万円を渡辺会長から大鐘さやか部長（3年生）に贈

呈しました。続いて顧問の五十嵐先生からの年次大会や指導者講習会についての説明と生徒からの活動報告のあと閉会の点鐘により約1時間の例会を終了しました。

尚、6月21日（土）浜北で開催されます静岡地区のインターアクト指導者講習会へは五十嵐先生と生徒16名そして平田次期副委員長と私が出席して参ります。

## クラブ奉仕委員会

次年度委員長 柳原 寿男君

次期渡辺会長のサポートに、微力ながら全力をつくす所存です。会員皆様のご支援をお願い申し上げます。

### 【基本方針】

「親睦」活動こそ、ロータリーの原点である。会員が「出席」を楽しむようなユーモラスに満ちた明るい「例会」を作ること。そのために各々の「委員会」が創意工夫し、連携し、情報を交換できるよう総括していきたい。

## 職業奉仕委員会

次年度委員長 松葉 隆夫君

### 【基本方針】

2003～2004年 ジョナサンB・マジリアベ会長  
高い倫理規範を保持し他の人々にもそうさせることによって、あなたの専門的知識や技術を生かしてそれを必要としている人を助ける。若年労働者たちを指導し、職業において向上する様援助してください。各自企業の職業倫理の保持に重点を置き職業奉仕の原点である自己の職業の健全性を確保する事を基本的な活動方針に掲げ事業計画とします。

### 【事業計画】

1. 自分の職場の見やすい場所に「職場宣言」を掲示する。
2. 10月職場奉仕月間にガバナー補佐か河村委員

に協力して頂き、卓話を計画し実施する。

3. 会社訪問をする。

4. 委員会開催

### 社会奉仕委員会

次年度委員長 池ノ谷 敏正君

#### 【基本方針】

ロータリーの理念のもと、社会福祉協議会、教育委員会等関連団体と協力連携して事業を進める。また、インターアクト委員会、新世代委員会等とも情報・連絡を密にし活動に生かしていく。また、前年度に続き国際奉仕委員会と協力しポリオプラスを推進していきたい。

#### 【事業計画】

1. 清掃奉仕（藤枝順心高校インターアクトクラブと合同）
2. 市内社会福祉施設への慰問（藤枝順心高校インターアクトクラブと合同）
3. 藤枝子どもと本をつなぐ会への協力
4. ポリオプラス募金実施
5. 委員会開催

### 国際奉仕委員会

次年度委員長 桜井 富郎君

#### 【基本方針】

「手を貸そう」

「あなたのクラブに手を貸そう・あなたの天職で手を貸そう・あなたの地域社会に手を貸そう・世界に手を貸そう」

このテーマに従って奉仕計画を立てクラブ活動を行う。

#### 【事業計画】

1. 世界奉仕活動（WCS）の地区プログラムに協力する。
2. 世界理解月間に国際奉仕に関わる卓話を行う。
3. 研究グループ交換（GSE）の地区プログラムに協力する。
4. 市国際友好協会活動協力

5. 委員会開催

### インターアクト委員会

次年度委員長 青島 克郎君

#### 【基本方針】

インターアクトクラブの奉仕活動を通じ、高校生の人を思いやる心を育み、奉仕する喜びと感動を与える機会を提供するため、クラブの自発的かつ活発な活動を支援する。

#### 【事業計画】

1. インターアクトクラブ例会への出席
2. 地区インターアクト指導者講習会
3. インターアクト海外研修(シドニー)支援
4. 地区インターアクト年次大会
5. ロータリアン、IAC顧問先生会議
6. わかふじ国体清掃奉仕（RCと合同）
7. 障害者施設等へのクリスマス慰問
8. インターアクトクラブ活動助成金
9. 委員会開催(2回)

#### 【要望・その他】

次年度指導者講習会が平成16年6月に順心高校がホストで開催されます。会員各位のご協力をお願い致します。

### 「藤枝子どもと本をつなぐ会」

#### 設立のお知らせとお願い

会長 相馬登美子様・副会長 三倉真理子様



誕生の喜びと成長の力に溢れた季節となりました。皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、多くの皆様にご支援とご協力を頂いて準備を進めてまいりました。『藤枝子どもと本をつなぐ会』が、さる5月21日に無事設立総会を終え歩み始めました。近年、子どもの読書の大切さがいたるところで叫ばれ、藤枝市においても数多くのサークルや文庫が子どもの読書推進活動を行ってお

りますが、本会は、このボランティア活動が社会のニーズに応えるために持続的でよりよい活動になることを願って設立されました。

会員は現在(平成 15 年 5 月)17 団体と 6 個人、約 180 人です。

平成 15 年度の事業は、 会員への情報提供  
会員の交流と研修 ボランティアと活動の場をつなぐコーディネート 子どもと本をつなぐ事業のマネジメント を予定しています。

200 名近い会員を抱えた会の運営に戸惑ったり、ボランティアでどこまでできるのか不安を抱きながらの出発ですが、皆様に助けをいただきながら、ゆっくりと歩んで行きたいと考えております。『藤枝子どもと本をつなぐ会』への暖かいご支援をよろしくお願い致します。

また、会の趣旨に賛同し、活動を応援して下さる賛助会員を募っております。無報酬のボランティア活動を行っている会員達の活動を経済的に支えていただければ幸いです。

連絡窓口は藤枝市立図書館です。

末筆ながら、皆様の益々のご健康とご活躍をお祈りいたします。

(担当 / 平井)